

●ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。  
この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

**安全上のご注意**

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です	この絵表示は、「分解禁止」の内容です	この絵表示は、「接触禁止」の内容です	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です
-------------------------	--------------------	--------------------	----------------------------

**やけど、漏水をした場合の処置** やけどをした場合は、すぐその箇所を水で流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

<p><b>加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。</b></p> <p> 禁止</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p><b>小さいお子様だけの使用は避けてください。</b></p> <p> 禁止</p> <p>やけど・けがをするおそれがあります。</p>	<p><b>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。</b></p> <p> 分解禁止</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
<p><b>配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。</b></p> <p> 禁止</p> <p>通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p><b>寒冷地仕様の場合</b> 水抜きつまみは水抜き以外の目的で開けないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>水抜きつまみをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p><b>キャビネット内の湯側配管は熱くなっているため直接肌を触れないでください。</b></p> <p> 接触禁止</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>
<p><b>器具の左側は熱くなっているため直接肌を触れないでください。</b></p> <p> 接触禁止</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>	<p><b>高温の湯をお使いのときには吐水口および器具の右側は高温になっています。直接肌を触れないでください。</b></p> <p> 接触禁止</p> <p>やけどをするおそれがあります。</p>	<p><b>湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうかを確かめてから吐水してください。</b></p> <p> 注意</p> <p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>

<p><b>警告</b></p> <p>湯をお使いになるときは、必ずレバーを水側にしてから開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、好みの温度に調節してください。</p> <p> 湯側を先に開栓すると、高温の湯が吐水して、やけどをするおそれがあります。</p>	<p>レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。</p> <p> 位置を確かめて</p> <p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>	<p>高温の湯をお使いの後は、必ずレバーを水側にして、しばらく水を流してから止水してください。</p> <p> 熱湯</p> <p>水を流さないで次に使用する時、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>
---	--	---

<p>器具に乗ったり、よいかかたりして無理な力を加えないでください。吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水受けトレイの設置をしてください。</p>	<p>お湯を使用した後で次に使用する時、若干温度変化する場合がありますので、しばらく吐水させて湯温が安定してからお使いください。</p> <p> 湯温が安定してから</p> <p>しばらく吐水させないと、やけどをするおそれがあります。</p>
<p>めっき部品は、ぶついたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一めっきの表面が割れた場合は、ただちに新しい部品に交換してください。</p>	<p>カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。</p>	<p>シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触ったり、シャワーヘッドを水中に没するような使い方はしないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。</p>
<p>浄水は金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。</p>	<p>カートリッジは他の用途に使用したり、分解しないでください。</p> <p> 分解禁止</p> <p>カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。</p>	<p>給湯温度は60°C以下で使用してください。</p> <p> 60°C以下</p> <p>60°Cを越える高温でご使用になると、カートリッジが破損する場合があります。</p>

<p><b>注意</b></p> <p>浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。</p> <p> 浄水は水のみ</p> <p>浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。</p>	<p>レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。</p> <p> ゆっくり</p> <p>急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>水圧が高い所でお使いの場合は湯水の止水弁を絞るか、レバーハンドルで吐水量を絞ってご使用ください。</p> <p> 水圧が高い所では流量を絞る</p> <p>水圧が高すぎると、表示過流量[2L/分(動水圧0.1MPaの場合)]を大幅に越えた流量になり、本体が破損したり、浄水器の満足な性能が得られなくなるおそれがあります。</p>
<p>長期間浄水をご使用にならない場合や凍結が予想される場合は、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。</p> <p> 冷蔵庫で保管</p> <p>そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。</p> <p> 水道水および飲用可能な井戸水</p> <p>水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>交換する浄水カートリッジは必ずPZ871をご使用ください。</p> <p> 専用品</p> <p>他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
<p>毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。</p> <p> 毎日、10秒間</p> <p>カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>浄水を2日以上使用しなかった時は、1分以上浄水を流してからお使いください。</p> <p> 1分以上</p> <p>カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4ヵ月)又は十分な流量が得られなくなった場合には交換してください。</p> <p> 約4ヵ月以内</p> <p>適切な交換時期を過ぎると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。また、カートリッジ内圧の負担がかり故障の原因になる場合があります。</p>
<p>カートリッジ交換後は、1分以上浄水を流してからお使いください。</p> <p> 1分以上</p> <p>冷蔵庫で保管されていたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。また、新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮されません。尚、流量が安定するまで2~3分かかる場合があります。</p>	<p>浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封し冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。</p> <p> 今日中に!</p> <p>長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>凍結が予想される際は、一般地仕様をお使いの場合、少量の水を出しておくか、配管に布を巻くなどして、凍結を防止してください。寒冷地仕様をお使いの場合は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。</p> <p> 水抜き</p> <p>水抜きしないと凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>

**浄水カートリッジについて**

本体にはまだ浄水カートリッジが取り付けいていません。つり下げ袋に入っている浄水カートリッジを必ず取り付けてからご使用ください。(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし参照)  
【注意】浄水カートリッジは使用する直前にお取り付けください。取り付けてからしばらく放置すると、飲料水に適さない水が流出し体調を損なうおそれがあります。

浄水カートリッジは必ず定期的に交換してください。

適切な交換時期は……1日10Lの使用で**約4ヵ月**です。

**カートリッジの購入方法は?**

交換用浄水カートリッジは、KVK 浄水器カスタマーサポートセンターに登録されたお客様のみ直送するシステムとなっています。浄水カートリッジのご注文は製品同梱のハガキをご投函いただく他、お電話またはKVKホームページからご注文いただくこともできます。ご注文の際は、必ずPZ871:1本入(またはPZ871-3:3本入とご指定ください)。

ハガキ → 株式会社KVK 浄水器カスタマーサポートセンター

電話 → ☎ 0120-277-995 ※平日9時~17時(夏期休暇、年末年始を除く)

インターネット → <http://www.kvk.co.jp/>

**◆ 浄水カートリッジ仕様**

材料の種類	ABS樹脂
ろ材の種類	中空糸膜、イオン交換繊維、活性炭、不織布
ろ過流量	2L/分(動水圧0.1MPaの場合)
使用可能な最小動水圧	0.07MPa
浄水通水温度	常温の水温(※1)
浄水	遊離残留塩素 総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
濁り	総ろ過水量 1,200L ろ過流量 50%
能力	溶解性鉛 総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
(※2) CAT(農薬)	総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
2-MIB(※3)	総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
ろ材交換時期の目安	約4ヵ月(1日あたりの使用量10Lの場合)(※4)

※1「常温の水温」とは、レバーハンドルを水側いっぱいにして通水した時の温度。  
※2 JIS S 3201 での試験結果。  
※3 2-メチルイソボルネオールはカビ臭の原因となるもの。  
※4 除去対象物質や水質、水量など環境要因により交換時期は異なります。

●修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

☎ 0120-474-161 ※携帯電話からは、0574-55-1191をご利用ください。

水栓の品番をご確認ください	修理料金は技術料+部品代+出張料で構成されています
水栓に貼ってある品番シールをご確認ください。シールの左下が品番です。[シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください]	技術料…診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用
	部品代…修理に使用した部品代
	出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

●商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご連絡ください。  
☎ 0570-099-552

**株式会社KVK**

インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

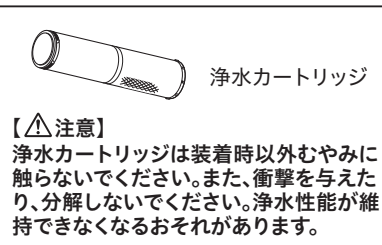
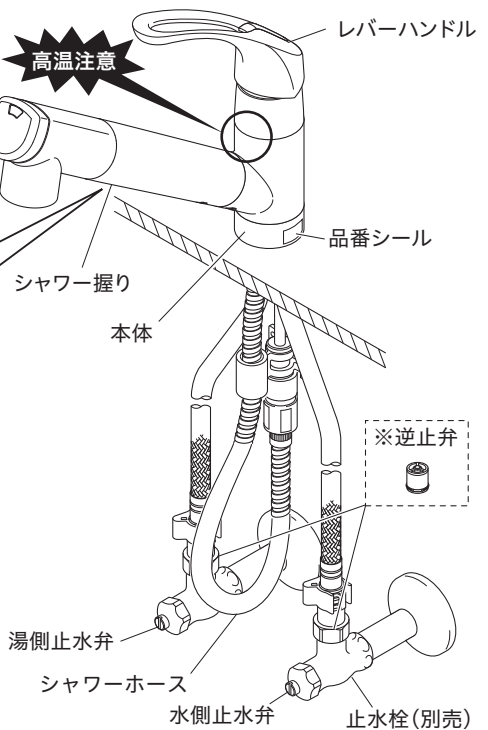
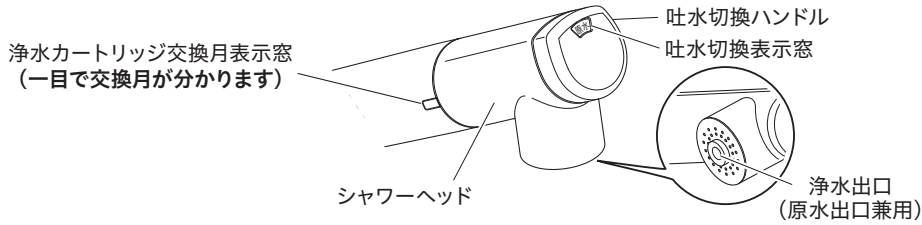
## ご使用の前に

### 給湯器の使用上のご注意

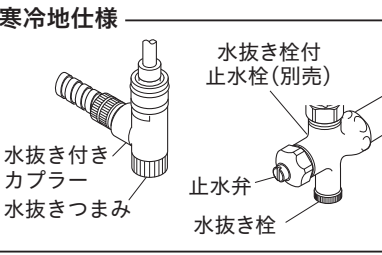
- 給湯器の給湯温度は、安全のためおよびカートリッジ保護のため60℃以下に設定してください。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。給湯器が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。(それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください)

### 各部の名称

- 【△注意】シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つ為、汚れた手でさわらないでください。飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。



- 【△注意】浄水カートリッジは装着時以外むやみに触らないでください。また、衝撃を与えたり、分解しないでください。浄水性能が維持できなくなるおそれがあります。



寒冷地仕様

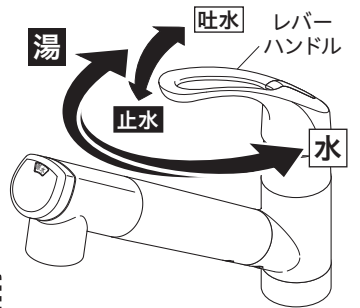
※逆止弁は仕様により付いていないものがあります。

## ご使用方法1

### 温度、出し止め、量の調節方法

レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。レバーハンドルを上げると吐水、下いっばいまで下げると止水します。上へ上げるほど流量が増します。

- 【△警告】湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうか確かめてから吐水してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 【△注意】レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



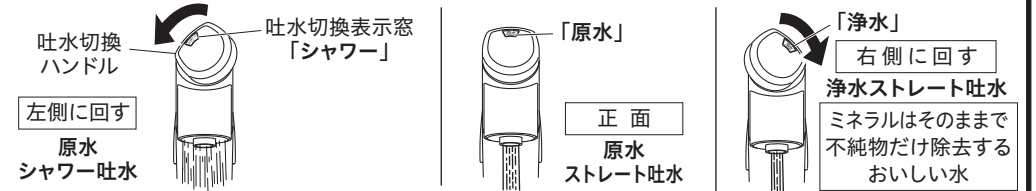
【水压が高い(0.35~0.75MPa)場合】シャワー吐水にて約15~20秒で2Lの容器を満たす程度の流量になるよう、止水弁またはレバーハンドルで調節してください。(流量の調節方法 参照)

【止水時の水滴について】止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。



### 吐水の切換方法

吐水切換ハンドルを左側に回すと原水シャワー吐水、中央にすると原水ストレート吐水、右側に回すと浄水ストレート吐水になります。



【お願い】吐水切換ハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。故障の原因となります。

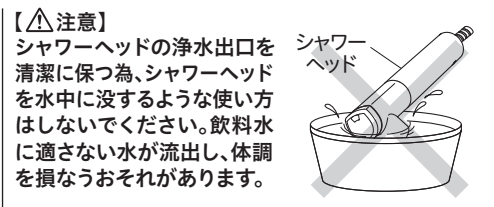
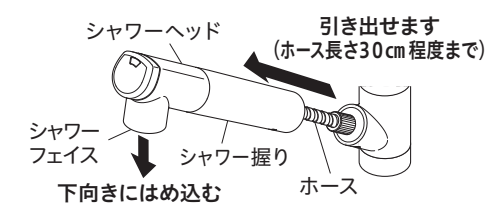
### 浄水取り扱いのご注意

- 浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。
- 水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。
- 毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。出した直後は、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- 水道工事などで、赤水が出ている時は使用しないでください。また、濁りのひどい時は、しばらく原水を流してからお使いください。カートリッジの寿命が短くなります。
- 浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封し冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。
- 浄水を2日以上使用しなかった時や、初めてお使いの時、カートリッジ交換直後は、1分以上浄水を流してからお使いください。カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- 長期間浄水をご使用にならない場合、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。(浄水カートリッジの交換/取り付け/取りはずし 参照)
- 浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4ヵ月)又は十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。(浄水カートリッジの交換/取り付け/取りはずし 参照)
- 浄水カートリッジの交換時期は使用量、水压、水質(にごり、赤サビ、井戸水等)や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事直後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなる事があります。
- 金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。

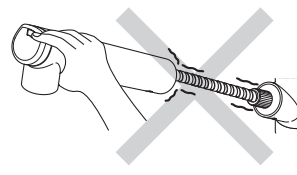
## ご使用方法2

### シャワーヘッドの使用方法

シャワーヘッド(握り)は引き出して使えます。使用後はシャワーフェイスが下向きになるようにはめ込んでください。



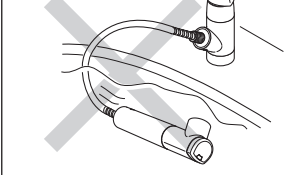
- 【△注意】シャワーヘッドを引き出しすぎないでください。ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



- 【△注意】本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水受けトレイの設置をしてください。

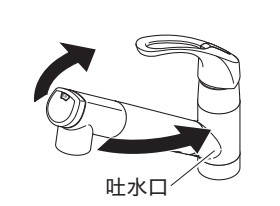


- 【△注意】シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。水が逆流するおそれがあります。



吐水口を左右にふる際のご注意

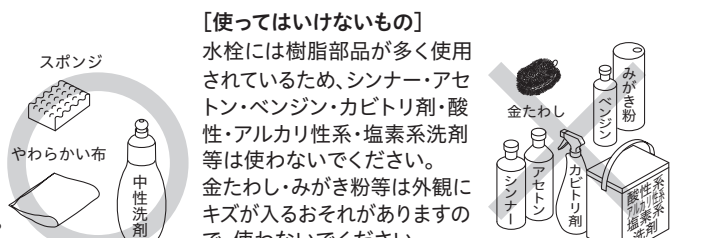
- 【△注意】吐水口回転方向に無理な力を加えないでください。器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 水栓本体の施工状態によっては、吐水口がシンクより飛び出す場合がありますのでご注意ください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



## 日常のお手入れ・保守

### お手入れ方法

- 【軽い汚れの場合】汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。
- 【ひどい汚れの場合】中性洗剤をぬるま湯ですすめて、柔らかい布で汚れを拭き取って、乾いた布で拭き取ります。

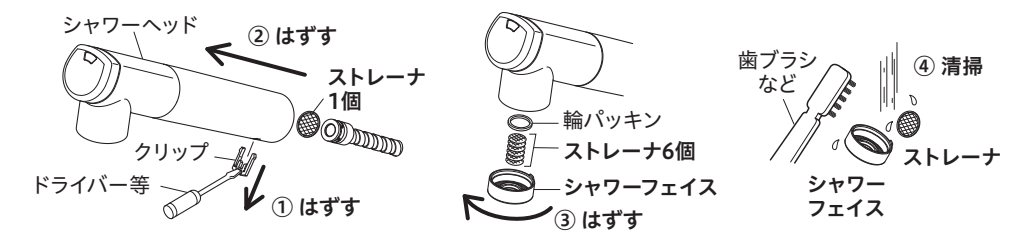


【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

### シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がたまりまると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

- ① ドライバー等でクリップをはずします。
- ② シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- ③ シャワーフェイスの二面幅に工具をかけ回してはずし、ストレーナ(6個)を取りはずします。
- ④ シャワーフェイス、ストレーナをブラシで水洗いします。

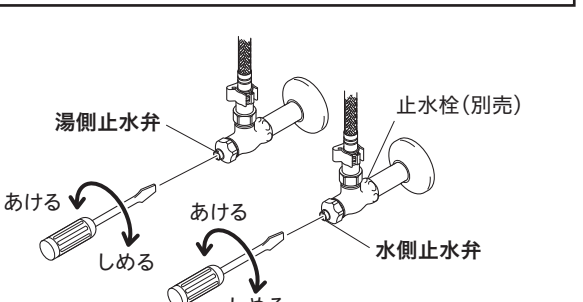


清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

【お願い】シャワーフェイスの取りはずし及び締め付けはモンキーレンチ等の工具で行ってください。シャワーフェイスは、締め付けすぎないようにしてください。部品が破損するおそれがあります。

### 流量の調節方法(止水栓は本製品に同梱されていません。別売です)

流量の調節は右記の方法で行ってください。レバーハンドルが全開で適量になるように、止水弁で流量を調節します。



図は一般地仕様

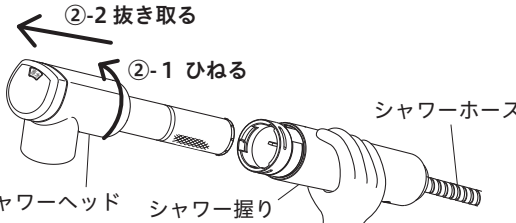

## 浄水カートリッジの交換 / 取り付け・取りはずし

- 【△注意】・浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4カ月)又は十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。  
 (浄水カートリッジ交換時期の目安は、浄水を水側全開で吐水させて、200mlのグラスを満たすのに20秒以上かかるようになった時です。)  
 ・浄水カートリッジは必ずPZ871をご使用ください。他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。  
 (カートリッジのご注文は4ページ参照)

浄水カートリッジを初めて取り付けの場合 使用後まもなく最初の吐水量に比べて、流量が低下することがありますが、これは水質(濁り・赤さび・井戸水等)によるものであり、故障ではありません。

### 浄水カートリッジの取りはずし方法

#### 交換の場合・長期間使用しない場合・凍結が予想される場合

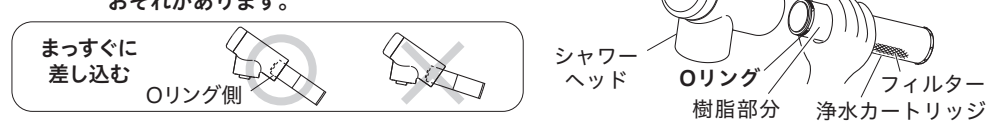
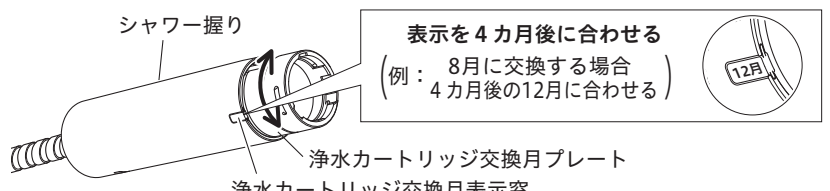
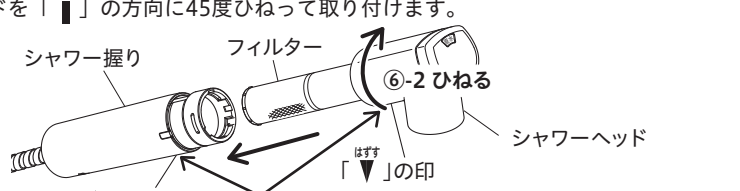
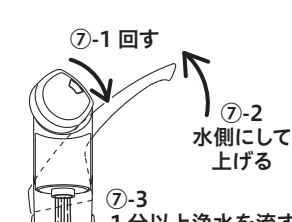
- 水栓を長い間使用していなかった場合  
 【お願い】 数分間水を流し、汚れ(ゴミ等)を洗い流してください。  
 怠りますと交換後のカートリッジに汚れが付き、寿命を短くする原因となります。
- 水栓本体からシャワーホースを引き出した状態でシャワー握りを持ち、シャワーヘッドを矢印の方向に45度ひねって抜き取ります。  

- 浄水カートリッジを抜き取ります。  
 【お願い】 浄水カートリッジは白い樹脂部分を持って抜き取ってください。フィルターを持って抜き取るとカートリッジが破損するおそれがあります。  

- (交換の場合) 使用済みのカートリッジは、燃えないゴミとして各地域のゴミ収集規定に従って廃棄してください。  
 (長期間使用しない場合・凍結が予想される場合) 抜き取った浄水カートリッジを保管します。  
 【△注意】 抜き取った浄水カートリッジは、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

長期間使用しない場合  
凍結が予想される場合

④ 冷蔵庫で保管  
抜き取った浄水カートリッジ

### 浄水カートリッジの取り付け方法

#### 初めて取り付ける場合・交換の場合・冷蔵庫で保管後、再度使用する場合

- (初めて取り付ける場合・水栓を長い間使用していなかった場合)  
 【お願い】 数分間水を流し、汚れ(ゴミ等)を洗い流してください。  
 怠りますとカートリッジに汚れが付き、寿命を短くする原因となります。
- (初めて取り付ける場合) 使用前にカートリッジを取り付けてください。シールをはがしてからシャワーヘッドをはずします。〔浄水カートリッジの取りはずし方法②〕参照  
 (交換の場合・再度使用する場合) 浄水カートリッジを水栓本体から取りはずします。〔浄水カートリッジの取りはずし方法〕参照
- 浄水カートリッジを用意します。  
 (初めて取り付ける場合) つり下げ袋の中に新しい浄水カートリッジが入っています。  
 (交換の場合) 新しい浄水カートリッジを用意します。  
 (再度使用する場合) 冷蔵庫で保管していた浄水カートリッジを用意します。
- シャワーヘッドに浄水カートリッジをまっすぐに差し込み、Oリング側を奥までしっかりとめ込んでください。  
 【お願い】 浄水カートリッジは白い樹脂部分を持って差し込んでください。フィルターを持って差し込むとカートリッジが破損するおそれがあります。  

- シャワー握りの浄水カートリッジ交換月プレートを動かして、表示を4カ月後に合わせます。  

- シャワーヘッドの下側の「はすす」の印を、シャワー握りの「▲」の印に合わせて差し込み、シャワーヘッドを「はすす」の方向に45度ひねって取り付けます。  

- 取り付け後、レバーハンドルを水側にしてから浄水を流します。  
 【△注意】 1分以上浄水を流してからお使いください。  
 (再度使用する場合) カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。  
 (初めて取り付ける場合・交換の場合) カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮されません。尚、流量が安定するまで2~3分かかる場合があります。  


## 凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。
- 【△警告】 解氷機を使用する際は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しないでください。水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 【△注意】 凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。怠りますと、凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### 一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。  
 ・水栓より少量の水を出しておきます。 ・配管部などに布を巻きます。

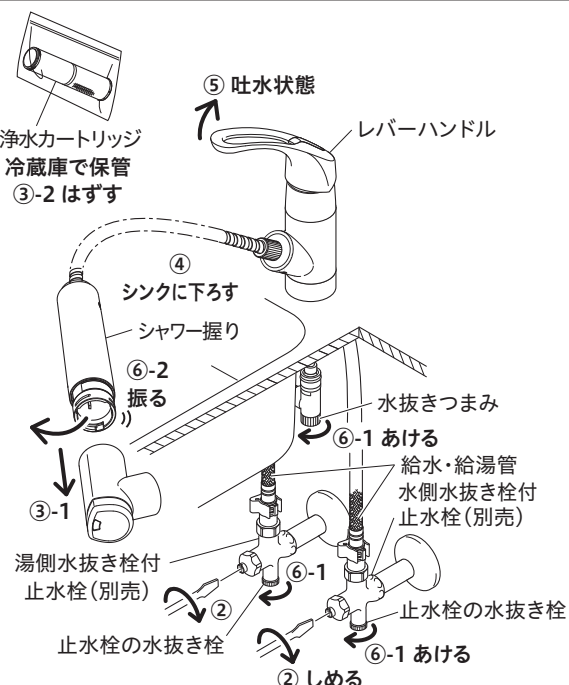
### 寒冷地仕様水栓の場合

器具の水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	配管からの水抜き (配管に水抜き栓がある場合)	操作
	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
②		湯水の止水栓の止水弁(2か所)を締めます。
③	③	浄水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし参照)
④	④	シャワー握りを引き出した状態で、シンクに下ろします。
⑤	⑤	レバーハンドルを真ん中の位置で吐水状態にします。
⑥	⑥	(-1)水抜き付きカプラーの水抜きつまみと、湯水の止水栓の水抜き栓を開けます。 (-2)シャワー握りを振って中の水を抜きます。

- 【△警告】 湯側の止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。

#### 水抜き後 通水を再開する

- 【お願い】 上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。必ず水抜きつまみと水抜き栓がしまっていることを確認して、レバーハンドルを下げて(止水状態)から通水してください。  
 通水を再開しても水が出ない場合……レバーハンドルを上げて(吐水状態)、しばらくお待ちください。これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。

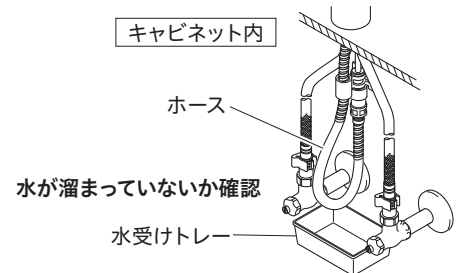


## 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

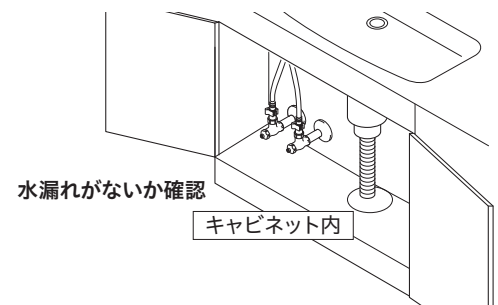
### 水受けトレイ(1か月に1回)

- 【△注意】 水受けトレイの設置をしてください。水受けトレイは、シャワーヘッドを引き出してお使いの場合にシャワーホースを伝って落ちる水を受けるためのものです。(水受けトレイがない場合は、別途お求めいただけます) トレー内に水が溜まっていなかった確認してください。溜まっている場合は水を捨ててください。怠りますと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



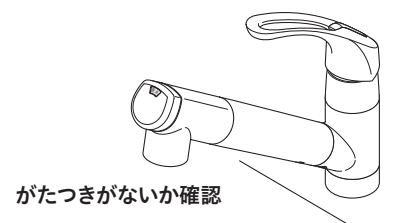
### 配管まわりの水漏れ(1か月に1回程度)

- 【△注意】 配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



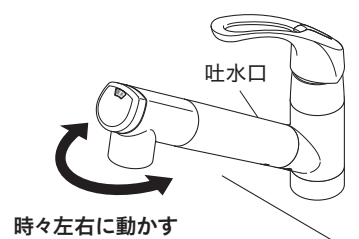
### 水栓取り付け部のがたつき(1か月に1回程度)

- 【△注意】 水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。がたついたらそのまま使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

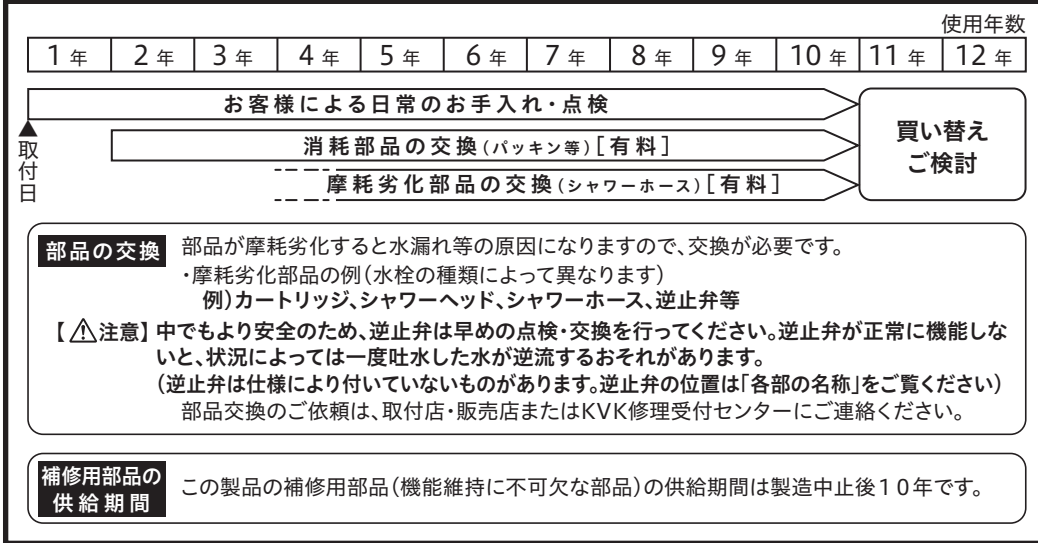


### 吐水口の回転(1か月に1回程度)

- 【△注意】 時々吐水口を左右に動かしてください。吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



## 定期的な部品交換 (部品は水栓の種類によって異なります)



## 故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	8ページ 「流量の調節方法」
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	8ページ 「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
	ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
	シャワーフェイス・ストレーナは凍っていませんか	シャワーフェイス・ストレーナにぬるま湯をかける	—
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	8ページ 「流量の調節方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	8ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で流量を調節する	8ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	8ページ 「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
吐水が飛び散る	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	8ページ 「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
浄水の臭い、味がおかしい	浄水カートリッジの寿命がきていませんか	浄水カートリッジを交換する	9・10ページ 「浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし」

[水栓本体内部のメンテナンスをする場合]

- 【△注意】・修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。  
・メンテナンスは専用工具G26 (別売) を使用して本体を保持しながら行ってください。吐水口やレバーハンドルを持ってははずすと破損し、漏水のおそれがありますので、これらは持たないでください。